

基本計画書

基本計画		
事項	記入欄	備考
計画の区分	学部設置	
フリガナ設置者	コリウダ イガクノジン ガンマ イガク 国立大学法人 群馬大学	
フリガナ大学の名称	ガンマ イガク 群馬大学 (Gunma University)	
大学本部の位置	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地	
大学の目的	<p>群馬大学は、上毛三山に抱かれた明るく豊かな自然風土の下、昭和二十四年に新制の国立大学として誕生した。それ以後、北関東を代表する総合大学として、有為な人材を育成するとともに、真理と平和を希求し、深遠な学理とその応用を考究し、世界の繁栄と人類の福祉に貢献することを目的として、その社会的使命を果たしてきた。</p> <p>二十世紀後半は、科学技術の飛躍的發展と経済の繁栄に象徴される時代であり、同時に、人類の生存と繁栄の根幹に関わる諸問題が地球規模において顕在化した時代でもあった。この中において、本学は、教育学、医学、工学、社会情報学の各分野における教育及び研究を通して、真摯に時代の要請に応じてきた。</p> <p>ここにおいて、群馬大学は、二十一世紀を多面的かつ総合的に展望し、地球規模の多様なニーズに応えるため、新しい時代の教育及び研究の担い手として、以下の基本理念を宣言する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新しい困難な諸課題に意欲的、創造的に取り組むことができ、幅広い国際的視野を備え、かつ人間の尊厳の理念に立脚して社会で活躍できる人材を育成する。 2 教育及び研究活動を世界的水準に高めるため、国内外の教育研究機関と連携し、世界の英知と科学技術の粋を集め、常に切磋琢磨し、最先端の創造的な学術研究を推進する。 3 教育及び研究の一層の活性化と個性化を実現するため、大学構成員の自主性、自律性を尊重し、学問の自由とその制度的保障である大学の自治を確立するとともに、それに対する大学としての厳しい自己責任を認識し、開かれた大学として不断の意識改革に務める。 	
新設学部等の目的	<p>世界的なグローバル化の流れの中で、我が国の産業構造は大きな変動を余儀なくされてきている。国際競争は激化し、我が国の産業の中核を担ってきた製造業は大きな転機を迎えようとしている。5年も経てば陳腐となってしまう産業技術分野において、その絶え間ない革新を進め世界をリードしていくことが、科学技術創造立国を国是とする我が国にとって不可欠の課題となっている。</p> <p>様々な分野において創造性を持った技術革新を進めることによるのみ世界の第一線に立つことができるという知識基盤社会を迎え、それを担っていく人材の養成は我が国の喫緊の課題である。他方で、不断の技術革新を支える学術研究と人材育成の場を向ければ、その高度化・専門化はますます進展し、その結果として個別の研究分野間では以前にも増して互いの乖離が進みつつある。しかし、このような各個別研究分野の乖離はかえって産業技術分野における有効な技術革新やそれを担う人材の育成に対する障害を生み出しつつあると言える。例えば、化石エネルギー資源の枯渇化や、地球の温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨といった地球規模での環境破壊など、現在の人類全体が直面する様々な課題に対して有効に対処していくためには、高度化・専門化した個別研究分野の枠にとらわれない新たな学術研究の進展と、その中で個別専門分野の枠を超えて俯瞰的に問題を把握し解決できる能力や、知識を総合して実践的に研究・開発能力を発揮できる人材育成の推進が必要不可欠な状況にあるのは言うまでもないことである。さらには、未曾有の震災という事態の中で、我が国の復興・再生を強力に推し進めていくための社会基盤を支えていく人材の育成及びこれを達成するために、これまで以上に大学における教育研究改革が強く求められている。</p> <p>このようなことから、新設する学部等においては理学と工学を学際融合的にとらえ、学部及び大学院における工学系教育科目の展開に呼応した、理学教育と工学教育のバランス良い連動、並びに個別学問分野ごとに細分化された7つの学科及び大学院博士前期課程における7つの専攻を擁する現在の組織体制を、分野統合を主調とした新たな体制に改組するとともに、分野統合科目の導入による新たなカリキュラムを構築することなどにより、個別専門分野の枠を超えて俯瞰的に問題を把握し解決できる能力や、知識を総合して実践的に研究・開発能力を発揮できる人材育成の推進を行う。これにより、従来型の工学教育体制ではその実現が困難であった確かな基礎学力と広い学問分野にわたる課題解決能力、即ち「統合知」を備えた人材の育成を目指す。</p>	

新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地																														
								年	人	年次人	人	年 月 第 年次																									
新設学部等の概要	理工学部 [School of Science and Technology]						群馬県桐生市天神町一丁目5番1号																														
	化学・生物化学科 [Department of Chemistry and Chemical Biology]	4	160		640	学士(理工学)		平成25年4月 第1年次																													
	機械知能システム理工学科 [Department of Mechanical Science and Technology]	4	110		440	学士(理工学)		平成25年4月 第1年次																													
	環境創生理工学科 [Department of Environmental Engineering Science]	4	90		360	学士(理工学)		平成25年4月 第1年次																													
	電子情報理工学科 [Department of Electronics and Informatics]	4	120		480	学士(理工学)		平成25年4月 第1年次																													
	総合理工学科 [Department of Integrated Science and Technology]	4	30		120	学士(理工学)		平成25年4月 第1年次																													
	学科共通			3年次 30	60	学士(理工学)		平成27年4月 第3年次																													
計		510	3年次 30	2,100																																	
同一設置者内における変更状況(定員の移行, 名称の変更等)	<table border="0"> <tr> <td>工学部(廃止) (昼間コース)</td> <td colspan="2">工学研究科(廃止)</td> </tr> <tr> <td>応用化学・生物化学科(△170)</td> <td>応用化学・生物化学専攻(M)(△106)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械システム工学科(△70)</td> <td>機械システム工学専攻(M)(△44)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生産システム工学科(△40)</td> <td>生産システム工学専攻(M)(△30)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境プロセス工学科(△40)</td> <td>環境プロセス工学専攻(M)(△22)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>社会環境デザイン工学科(△40)</td> <td>社会環境デザイン工学専攻(M)(△22)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気電子工学科(△70)</td> <td>電気電子工学専攻(M)(△44)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情報工学科(△50)</td> <td>情報工学専攻(M)(△32)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(夜間主コース)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>生産システム工学科(△30)</td> <td>工学専攻(D)(△39)</td> <td></td> </tr> </table>							工学部(廃止) (昼間コース)	工学研究科(廃止)		応用化学・生物化学科(△170)	応用化学・生物化学専攻(M)(△106)		機械システム工学科(△70)	機械システム工学専攻(M)(△44)		生産システム工学科(△40)	生産システム工学専攻(M)(△30)		環境プロセス工学科(△40)	環境プロセス工学専攻(M)(△22)		社会環境デザイン工学科(△40)	社会環境デザイン工学専攻(M)(△22)		電気電子工学科(△70)	電気電子工学専攻(M)(△44)		情報工学科(△50)	情報工学専攻(M)(△32)		(夜間主コース)			生産システム工学科(△30)	工学専攻(D)(△39)	
工学部(廃止) (昼間コース)	工学研究科(廃止)																																				
応用化学・生物化学科(△170)	応用化学・生物化学専攻(M)(△106)																																				
機械システム工学科(△70)	機械システム工学専攻(M)(△44)																																				
生産システム工学科(△40)	生産システム工学専攻(M)(△30)																																				
環境プロセス工学科(△40)	環境プロセス工学専攻(M)(△22)																																				
社会環境デザイン工学科(△40)	社会環境デザイン工学専攻(M)(△22)																																				
電気電子工学科(△70)	電気電子工学専攻(M)(△44)																																				
情報工学科(△50)	情報工学専攻(M)(△32)																																				
(夜間主コース)																																					
生産システム工学科(△30)	工学専攻(D)(△39)																																				
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数																															
		講義	演習	実験・実習	計																																
	理工学部																																				
	化学・生物化学科	94科目	9科目	10科目	113科目	127単位																															
	機械知能システム理工学科	103科目	9科目	13科目	125科目	132単位																															
	環境創生理工学科	113科目	11科目	14科目	138科目	128単位																															
	電子情報理工学科	139科目	15科目	13科目	167科目	132単位																															
総合理工学科	64科目	0科目	9科目	73科目	124単位																																
新設分	学部等の名称		専任教員等					兼任																													
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	教員等																												
	新設分	理工学部	人	人	人	人	人	人	人																												
		化学・生物化学科	20 (20)	19 (19)	0 (0)	13 (13)	52 (52)	0 (0)	21 (21)																												
		機械知能システム理工学科	9 (9)	15 (15)	0 (0)	6 (6)	30 (30)	0 (0)	18 (18)																												
		環境創生理工学科	12 (12)	6 (6)	2 (2)	8 (8)	28 (28)	0 (0)	32 (32)																												
		電子情報理工学科	14 (14)	20 (20)	3 (3)	12 (12)	49 (49)	1 (1)	24 (24)																												
総合理工学科		14 (14)	11 (11)	0 (0)	4 (4)	29 (29)	0 (0)	3 (3)																													
計	69 (69)	71 (71)	5 (5)	43 (43)	188 (188)	1 (1)	50 (50)																														

教員組織の概要	既	教育学部 学校教育教員養成課程	50 (50)	31 (31)	5 (5)	1 (1)	87 (87)	0 (0)	72 (72)
		社会情報学部 情報行動学科	12 (12)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	17 (17)	1 (1)	12 (12)
		社会情報学部 情報社会科学科	7 (7)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	12 (12)
		医学部 医学科	52 (52)	48 (48)	39 (39)	215 (215)	354 (354)	0 (0)	268 (268)
		医学部 保健学科	34 (34)	13 (13)	7 (7)	27 (27)	81 (81)	0 (0)	52 (52)
	設	医学部附属病院	2 (2)	10 (10)	35 (35)	146 (146)	193 (193)	0 (0)	0 (0)
		生体調節研究所	9 (9)	8 (8)	1 (1)	16 (16)	34 (34)	0 (0)	5 (5)
		総合情報メディアセンター	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)
		大学教育・学生支援機構	2 (2)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	0 (0)
		研究・産学連携戦略推進機構	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	18 (18)
		重粒子線医学推進機構	2 (2)	0 (0)	1 (1)	9 (9)	12 (12)	0 (0)	5 (5)
		国際教育・研究センター	0 (0)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	7 (7)
		計	172 (172)	127 (127)	97 (97)	414 (414)	810 (810)	1 (1)	451 (451)
		合計	241 (241)	198 (198)	102 (102)	457 (457)	998 (998)	2 (2)	496 (496)
教員以外の職員の概要		職 種	専 任	兼 任	計				
	事務職員	263 (263) 人	0 (0) 人	263 (263) 人					
	技術職員	915 (915)	0 (0)	915 (915)					
	図書館専門職員	15 (15)	0 (0)	15 (15)					
	その他の職員	10 (10)	0 (0)	10 (10)					
	計	1,203 (1,203)	0 (0)	1,203 (1,203)					
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	426,857㎡	0㎡	0㎡	426,857㎡				
	運動場用地	93,558㎡	0㎡	0㎡	93,558㎡	借用面積： 8,696㎡			
	小 計	520,415㎡	0㎡	0㎡	520,415㎡	借用期間： 1年更新			
	そ の 他	111,619㎡	0㎡	0㎡	111,619㎡				
合 計	632,034㎡	0㎡	0㎡	632,034㎡					
校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	借用面積： 4,561㎡				
	282,493㎡ (282,493㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	282,493㎡ (282,493㎡)	借用期間： 1年更新				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	95室	36室	194室	12室 (補助職員 4人)	2室 (補助職員 1人)				
専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	理工学部			398 室					

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体での共有分 図書331,349冊 学術雑誌3,317種		
	理工学部	158,064 [65,066] (158,064 [65,066])	3,646 [1,830] (3,646 [1,830])	5,103 [5,103] (5,103 [5,103])	1,274 (1,274)	31 (31)	0 (0)			
	計	158,064 [65,066] (158,064 [65,066])	3,646 [1,830] (3,646 [1,830])	5,103 [5,103] (5,103 [5,103])	1,274 (1,274)	31 (31)	0 (0)			
図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数			大学全体		
	8,408㎡		815席		582,000冊					
体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要							
	8,687㎡		野球場2面、陸上競技場1面、サッカー・ラグビー場2面、テニスコート12面							
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による
		教員1人当り研究費等		—	—	—	—	—	—	
		共同研究費等		—	—	—	—	—	—	
		図書購入費	—	—	—	—	—	—	—	
	設備購入費	—	—	—	—	—	—	—	—	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—							

大学等の名称	群馬大学								所在地	
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度		
既設大学等の状況	教育学部 学校教育教員養成課	4	220		880	学士(教育学)	1.04	H11	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地	平成18年度より学生募集停止
	社会情報学部 社会情報学科	4	—	3年次	—	学士(社会情報学)		H11	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地	
	情報行動学科	4	50	10	220	学士(社会情報学)	1.03	H18		
	情報社会科学科	4	50	10	220	学士(社会情報学)	1.05	H18		
	医学部 医学科	6	108	2年次	723	学士(医学)	1.00	S24	群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号	
	保健学科	4	160	3年次	660	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	H8		
	工学部 (昼間コース)								群馬県桐生市天神町一丁目5番1号	平成19年度より学生募集停止
	応用化学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	材料工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	生物化学工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	建設工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	(夜間主コース)									
	応用科学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	生物化学工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	機械システム工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	電気電子工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	情報工学科	4	—		—	学士(工学)		H元		
	工学部 (昼間コース)								群馬県桐生市天神町一丁目5番1号	※平成25年度より学生募集停止
	応用化学・生物化学	4	170		680	学士(工学)	1.02	H19		
	機械システム工学科	4	70		280	学士(工学)	1.07	H元		
	生産システム工学科	4	40		160	学士(工学)	1.06	H19		
	環境プロセス工学科	4	40	30	160	学士(工学)	1.08	H19		
	社会環境デザイン工学科	4	40		160	学士(工学)	1.11	H19		
	電気電子工学科	4	70		280	学士(工学)	1.12	H元		
	情報工学科	4	50	3年次	200	学士(工学)	1.16	H元		
	学科共通	4		30	60	学士(工学)		H19		
(夜間主コース)										
生産システム工学科	4	30		120	学士(工学)	1.08	H19			
教育学研究科 (修士課程)								群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地	平成20年度より学生募集停止	
学校教育専攻	2	—	—	—	修士(教育学)		H2			
教科教育専攻	2	—	—	—	修士(教育学)		H2			
障害児教育専攻	2	3	—	6	修士(教育学)	1.00	H18		平成23年度より学生募集停止	
教科教育実践専攻	2	20	—	40	修士(教育学)	1.03	H20			
(専門職学位課程) 教職リーダー専攻	2	16	—	32	教職修士(専門職)	1.09	H20			
社会情報学研究科 (修士課程)								群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地		
社会情報学専攻	2	14	—	28	修士(社会情報学)	1.00	H10			
医学系研究科 (修士課程)								群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号		
生命医科学専攻	2	15	—	30	修士(生命医科学)	0.60	H19			
(博士前期課程) 保健学専攻	2	—	—	—	修士(保健学)		H13			
(博士後期課程) 保健学専攻	3	—	—	—	博士(保健学)		H15			
(博士課程) 医科学専攻	4	57	—	243	博士(医学)	0.86	H15			
保健学研究科 (博士前期課程)								群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号		
保健学専攻	2	50	—	100	修士(保健学)	0.92	H23			
(博士後期課程) 保健学専攻	3	10	—	35	博士(保健学)	0.66	H23			

工学研究科 (博士前期課程) 応用化学専攻 材料工学専攻 生物化学工学専攻 建設工学専攻 ナノ材料システム工 学専攻 (博士後期課程) 物質工学専攻 生産工学専攻 電子情報工学専攻 ナノ材料システム工 学専攻 工学研究科 (博士前期課程) 応用化学・生物化学 専攻 機械システム工学専 攻 生産システム工学専 攻 環境プロセス工学専 攻 社会環境デザイン工 学専攻 電気電子工学専攻 情報工学専攻 (博士前期課程) 工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)		H元	群馬県桐生市天神町 一丁目5番1号	平成19年度より 学生募集停止
	2	—	—	—	修士 (工学)		H元		
	2	—	—	—	修士 (工学)		H元		
	2	—	—	—	修士 (工学)		H元		
	2	—	—	—	修士 (工学)		H15		
	3	—	—	—	博士 (工学)		H元		
	3	—	—	—	博士 (工学)		H元		
	3	—	—	—	博士 (工学)		H元		
	3	—	—	—	博士 (工学)		H15		
	2	106	—	212	修士 (工学)	1.02	H19		
	2	44	—	88	修士 (工学)	1.42	H元		
	2	30	—	60	修士 (工学)	1.08	H19		
	2	22	—	44	修士 (工学)	1.27	H19		
	2	22	—	44	修士 (工学)	0.98	H19		
2	44	—	88	修士 (工学)	1.48	H元			
2	32	—	64	修士 (工学)	1.09	H元			
3	39	—	117	博士 (工学)	0.76	H19	群馬県桐生市天神町 一丁目5番1号	※平成25年度より 学生募集停止	
附属施設の概要	<p>医学部 名 称：附属病院 目 的：診療を通じて医学の教育及び研究の向上を図る 所 在 地：前橋市昭和町三丁目39番15号 設置年月：昭和24年5月 規 模 等：68,764㎡</p>								
	<p>医学系研究科 名 称：附属動物実験施設 目 的：実験動物を用いた教育及び研究の材料や環境の提供 所 在 地：前橋市昭和町三丁目39番22号 設置年月：平成15年4月 規 模 等：4,081㎡</p>								
	<p>名 称：附属薬剤耐性菌実践施設 目 的：細菌が薬剤に対して耐性を獲得する仕組みの研究 所 在 地：前橋市昭和町三丁目39番22号 設置年月：平成15年4月 規 模 等：261㎡</p>								
	<p>教育学部 名 称：附属学校教育臨床総合センター 目 的：学校現場の臨床的な取り組みや教員養成の方法の改善策の構築等 所 在 地：群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地 設置年月：平成13年4月 規 模 等：3,347㎡</p>								
	<p>名 称：附属幼稚園 目 的：幼児を保育し、適当な環境を与えてその発達を助長させると共に、 幼児の保育に関する研究及び教育学部学生の教育実習の実施に当た ることを目的とする。 所 在 地：群馬県前橋市若宮町2-5-3 設置年月：昭和26年4月 規 模 等：土地5,150㎡ ， 建物1,057㎡</p>								
	<p>名 称：附属小学校 目 的：初等普通教育を施し、かつ小学校教育の理論及び実際に関する研究 並びに実証に寄与すると共に、教育学部学生の教育実習の実施に当 たることを目的とする。 所 在 地：群馬県前橋市若宮町2-8-1 設置年月：昭和26年4月 規 模 等：土地29,753㎡ (附属特別支援学校と共有。) ， 建物5,660㎡</p>								

名称：附属中学校
目的：中等普通教育を施し、かつ中学校教育の理論及び実際に関する研究並びに実証に寄与すると共に、教育学部学生の教育実習の実施に当たることを目的とする。
所在地：群馬県前橋市上沖町6-1-2
設置年月：昭和26年4月
規模等：土地37,430㎡，建物6,263㎡

名称：附属特別支援学校
目的：知的障害者に対して、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施し、あわせてその欠陥を補うために必要な知識技能を授け、かつ教育の理論及び実際に関する研究並びに実証に寄与すると共に、教育学部学生の教育実習の実施に当たることを目的とする。
所在地：群馬県前橋市若宮町2-8-1
設置年月：昭和54年4月
規模等：土地29,753㎡（附属小学校と共有。），建物6,364㎡